

第10回執行委員会議事録

I. 情勢

- ・ 税と社会保障の一体改革に関して、小沢と亀井が連立を離脱するなどの動きになっている。野田内閣はこの国会で成立をめざしている。

II 報告事項

1. この間の活動

- ・ 3.11 色んな市民団体を一緒にしたので、色々意見は出された。
- ・ 13日重税反対集会。
- ・ 14日集中回答日。増収増益の中、定昇のみ、一時金は前年維持の傾向。
- ・ 17日おかやま回答。
- ・ (株)全通との協議。委託の全通の仲間に声をかけた時妨害が入った。26日に協議。妨害するつもりはないというスタンス。今後は疑われる行動はしないと確認した。
- ・ 27日回答受取団交。盛り上がって面白かった(倉敷東部)

○ 報告

ア) 上部団体、外部団体

- ・ 4.12 春闘行動は全国から結集を。
- ・ 労連中央委員会、ユーコープ労組の誕生、かながわとやまなしは関東地連、しずおかは東海地連だったが、最終的には東海地連所属に。

イ) 組織内会議

ウ) その他

県労：最賃キックオフ集会 5月16日。全国非正規交流会のお知らせ。100名動員。

国民平和進行実行委員会：県内進行者をコープから出せないかとの話があったがむずかしい。

中四国地連：地連パート交流会 5月12日に開催、参加を。3月24日に単組4役学習会をした。中四国の単組で法律違反が頻発。こちらの退職金や労働時間問題、しまねは実質解雇の雇用問題など。

民主県政をつくるみんなの会：幹事会を開催。今年10月知事選挙。候補擁立を目指す。石井現知事は教育委員会不要論など橋下市長の受け売り発言。取り組む場合は生協労組として政策協定を結んで…となる。

2. 各支部等の取り組み

倉敷支部：片岡：3分会から推薦を受けた。倉敷のこうか事業に税金を投入。

III. 協議事項

1. 組織拡大

- ・ 6月の拡大月間の準備。
- ・ (株)全通の労組活動への干渉問題で交渉。労組活動には干渉しないことになった。
- ・ 組織拡大のグッズ準備、ボールペン等用意して進める。アルバイトの拡大が柱。食べてん便をターゲットに。

2. 最賃専門委員の推薦について

- ・ 濱から山本に交代を確認。

3. 最賃体験の取り組みについて

- ・ 5月16日にキックオフ集会。全労連の伊藤さんに依頼中。第1級講師。参加を。

4. 当面の会議、および集会、研修等、今度のスケジュール

6月2～3日、非正規交流会。動員100名。中執は全員参加で予定して欲しい。岡山で最重点取り組み課題だ。

4月12日中央行動。

4月21日～22日平和活動交流集会（尾島・難波）

6月28～30日沖縄基地・戦跡めぐり、男子若手かパートはコープ経験浅い人が良い。

5. その他

- ・ 労連政策委員会のアンケート、前回の費用負担の承認を受けて、アンケート配布枚数は800枚とした。

6. 春闘関連

- ・ ストライキの様子を交流及び今後のすすめ方について協議。
- ・ 一時金への不満は強いが、諦め感も強く、たたかう姿勢になっていない。現状では冬の一時金も闘えない。
- ・ 当面は労理折衝待ち。理事会の出方を見て、再要求なり見解なりのすすめ方を検討したい。再交渉日程はその後に決まってくる。

7. 店舗1月3日営業提案について

- ・ 職場集会終了、相当厳しい状況。
- ・ 声を踏まえ要求を作成、明日の店舗協議会で提案予定。

8. 惣菜パート賃金問題について

- ・ 回答はまだ。院庄の経営状況が深刻。

9. 統一物流（冷凍）センター関連

- ・ 面接終了。声を踏まえて要求を作成。DCの仲間に提起する。
- ・ 水島の食堂募集の件は確認する。

10. 12年度キャンペーン期間中のシフト提案

- ・ 基本は昨年と同じ。キャンペーンのあり方問題については協議しつつ、提案には一応合意する。

11. 人事制度・新賃金制度（セバ別論議）

V その他

- ・ 事務パートのところの処遇がほぼ決まった。改めて契約を結ぶという指示文章が出た。
- ・ ノーモアヒバクシャ記憶遺産を継承する会、生協労連も団体加盟に。単組としての参加を承認。

次回4月21日（土）9:30～藤田本部。